

第 68 回国民体育大会における監督の公認スポーツ指導者資格入力方法について

平成 25 年 8 月 21 日
公益財団法人日本体育協会
スポーツ推進部 国体課

第 68 回大会より本会公認スポーツ指導者資格（以下、「公認資格」という。）の義務付けが完全実施されることに伴う参加申込みの際の公認資格名及び登録番号の入力については、5 月 8 日付文書にて依頼しておりますが、ブロック大会時の入力状況等を考慮し、本大会時は一部の入力方法を変更させていただきます。

つきましては、下記をご確認いただき、作業を取り進めていただきますようお願いいたします。

【記載方法】

1. 公認資格保有者

- ① 保有公認資格名をプルダウンから選択
- ② 「登録番号」欄に保有公認資格登録番号（数字 7 ケタ）を入力

注 1 「公認スポーツ指導者管理システム(※1)」で資格有効期限を確認し、平成 25 年 10 月 1 日時点で資格が有効な状態であることを確認

※1 : <https://my.japan-sports.or.jp/admin/login.html>

注 2 サッカー競技は日本サッカー協会による保有資格登録番号（10 ケタ）を入力

2. 平成 24 年度公認資格養成講習会の修了者（平成 25 年 10 月 1 日付認定予定者）

- ① 登録予定公認資格名をプルダウンから選択
- ② 「登録番号」欄に保有公認資格登録番号（数字 7 ケタ）を入力

注 1 「公認スポーツ指導者管理システム」で登録手続きが完了し、資格が有効な状態であることを確認

注 2 ブロック大会時に「H251001」を入力した場合でも、登録番号を入力

3. 平成 25 年度公認資格養成講習会の受講者

- ① 受講公認資格名をプルダウンから選択
- ② 「登録番号」欄に「0000000」（7 ケタ）を入力
- ③ 「受講番号」欄に受講番号を入力

注 1 「コーチ」、「上級コーチ」、「教師」、「上級教師」の受講者は、「公認スポーツ指導者受講管理システム(※2)」で確認し、受講有効期限が平成 26 年 3 月 31 日以降であることを確認
※2 : <http://shidosha2.japan-sports.or.jp/cls>

※ 平成 25 年度に新規で「指導員」または「上級指導員」の受講を申し込んだ者の情報は、「公認スポーツ指導者受講管理システム」へ入力されていないため確認不可

※ 都道府県体育協会は平成 24 年度以前の「指導員」と「上級指導員」の受講者のうち当該県で実施している講習会の受講者のみ確認可能

注 2 平成 25 年度の「指導員」資格の受講者は、受講番号が確定していないため、下記入力規則に基づき仮の受講番号（9 ケタ）を入力

注 3 「指導員」資格の受講者のうち剣道競技については、講習会の受講方法や受講状況等により取扱いが異なることから、別紙に基づき入力

【「指導員」資格受講番号の入力規則】

2 1 3 ○○ △△ 1 C (9ヶタ)
 都道府県番号 競技番号

都道府県番号 (○○)、競技番号 (△△) は、下記一覧の数字を選択してください。

例) 北海道で開催される公認ホッケー指導員養成講習会に申し込んだ場合

2 1 3 01 07 1 C

※ 都道府県番号は、**国体参加時の所属都道府県ではなく、受講を申し込んだ指導員養成講習会開催都道府県の番号**を入力してください。

※ 中央競技団体開催コースに受講を申し込んだ場合は「00」を入力してください。

【都道府県番号】

01	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	徳島県
02	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県
03	岩手県	15	山梨県	27	大阪府	39	高知県
04	宮城県	16	長野県	28	兵庫県	40	福岡県
05	秋田県	17	新潟県	29	奈良県	41	佐賀県
06	山形県	18	富山県	30	和歌山県	42	長崎県
07	福島県	19	石川県	31	鳥取県	43	熊本県
08	茨城県	20	福井県	32	島根県	44	大分県
09	栃木県	21	静岡県	33	岡山県	45	宮崎県
10	群馬県	22	愛知県	34	広島県	46	鹿児島県
11	埼玉県	23	三重県	35	山口県	47	沖縄県
12	千葉県	24	岐阜県	36	香川県	00	中央開催

【競技番号】

07	ホッケー	31	ラグビーフットボール
10	体操	32	山岳
13	レスリング	33	カヌー
14	セーリング	37	銃剣道
15	カエトリティング	38	クレー射撃
17	自転車競技		
20	軟式野球		
22	馬術		
23	柔道		
25	フェンシング		
27	弓道		
29	剣道		

4. 監督代理者

監督としての申込は行えないため、国体参加申込システムへの入力は不要。なお、該当者がいる場合は下記の手続きを行うこと。

【国民体育大会における監督への公認スポーツ指導者資格義務付け公認スポーツ指導者資格未保有者の取扱いについて】(抜粋)

- 当該者は、当該大会終了後、速やかに公認資格を取得することとし、大会参加申込に先立ち、公認資格取得の誓約書を当該都道府県の体育協会と競技団体へ提出すること。
 - 当該都道府県の体育協会と競技団体は、大会参加申込に先立ち、当該者の立会いについて当該中央競技団体に対し申請の上、承認を得ること。
- 当該中央競技団体は、承認した監督代理者の名簿を作成し、日本体育協会へ速やかに報告すること。

※国民体育大会参加申込システム 画面イメージ

◆ 競技参加申込書 競技参加監督選手登録

登録 クリア

適用*	<input type="text"/>	例) ふるさと
例外適用年月*	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	例) 2009年3月
学校名*	<input type="text"/> 卒	例) 日体協大学 卒
■競技固有項目		
日体協公認指導者資格名*	<input type="text"/>	①
日体協公認指導者資格登録番号*	<input type="text"/>	②

第68回国民体育大会における監督への公認スポーツ指導者資格義務付けに伴う 参加可否について（まとめ）

■参加を認める際の基本的な考え方

- ① 大会参加時（都道府県予選会から本大会終了時まで）に公認スポーツ指導者資格の状況が「有効」（資格が認定されている状態）であること。
 - ② 大会参加申込時に公認スポーツ指導者資格が「有効」でない（「登録保留」、「資格停止」、「平成24年度受講修了者」等）場合でも、平成25（2013）年10月付で公認スポーツ指導者資格が認定されること。
 - ③ 平成25年度の公認スポーツ指導者養成講習会受講者であること。
- ※②と③は当該中央競技団体が認める場合に限る。

■参加可否一覧

資格状況※1		資格有効期限※1	義務研修受講状況	平成25（2013）年10月付資格更新・登録手続き※2	参加可否	備考
資格者	有効	平成26（2014）年3月～平成29（2017）年3月	不問	—	○	
		平成25（2013）年9月	受講済み	手続き済み	○	会期前実施競技（水泳・ボート）は、資格更新手続きの状況に関係なく参加可能。
			受講済み	未手続き※3	△※3	
		未受講	—（対象外）	—	×	
受講者	登録保留	平成24（2012）年9月・平成25（2013）年3月	受講済み	手続き済み	△※4	会期前実施競技（水泳・ボート）は参加不可。
	資格停止	～平成24（2012）年3月	受講済み	再登録手続き済み※5	△※4	会期前実施競技（水泳・ボート）は参加不可。
	平成24年度受講修了者	—	—	手続き済み	△	平成25（2013）年10月付認定予定者。
				未手続き※3	△※3	当該中央競技団体が認める場合に限る。
	平成25年度受講者	—	—	—	△	受講申込を済ませていること。 当該中央競技団体が認める場合に限る。

※1 「資格状況」及び「資格有効期限」は平成25年6月現在。

※2 本大会の参加申込時までの状況。手続きについては、登録料の入金を日本体育協会にて確認できた段階で「手続き済み」として扱う。

【参考：参加申込締切日】 8/22：水泳、ボート、セーリング、自転車、相撲、カヌー、ボウリング、ゴルフ、ビーチバレー、トライアスロン
8/29：柔道 9/4：上記以外の競技

※3 本大会の参加申込時に「未手続き」であっても、本大会開始1週間前の9月20日（金）までに「スポーツ指導者マイページ」（インターネット）にて、クレジットカード決済により登録手続きを済ませた場合は参加を認める。

※4 サッカー、バドミントン、なぎなたについては、第68回大会における公認スポーツ指導者資格を保有していない者（資格が「有効」でない者）の参加に関する特例を設けていないことから、参加不可とする。

※5 平成25年10月付の再登録手続きの受付は5月31日をもって終了しているため、これから手続きした場合は、平成26年4月付以降の再登録となる。

【監督代理人】

上記のいづれにも該当しない資格未保有者が、監督と同等の権利が与えられた者（監督代理人）として競技に立ち会うことについては、当該中央競技団体が認める場合に限るものとし、大会の正式な参加者としては取り扱わない。

参加可否一覧【イメージ】

※資格有効期間 :



資格状況		資格有効期限	義務研修受講状況	H25.10付資格更新・登録手続き	参加可否	H24.4.1	H24.10.1	H25.4.1	参加申込締切 8/22, 8/29, 9/4	9/20	H25.10.1
資格者	有効	H26.3/31～H29.3/31	不問	—	○						
		H25.9/30	受講済み	手続き済み	○						
			受講済み	未手続き	△						
		未受講	-(対象外)	×							
登録保留	H24.9/30	受講済み	手続き済み	△							
	H25.3/31	受講済み	手続き済み	△							
	資格停止	～H24.3/31	受講済み	再登録手続き済み	△						
受講者	H24受講修了者	—	—	手続き済み	△						
			—	未手続き	△						
	H25受講者	—	—	—	△						

受講申込手続き

会期前 9/11-15

H25.10.1

本会期 9/28-10/8

プログラム掲載用所属の記載方法について

公益財団法人日本体育協会
スポーツ推進部 国体課

申込書の入力事項の各参加者（選手及び監督）「プログラム掲載用所属」欄について、大会の記録業務及びメディアの報道に資する観点から、下記記載方法に従い作業を取りすすめください。

【記載方法】

➤ 「プログラム掲載用所属」欄に学校名を記載する場合の対応について

※ 身分が学校教職員または学生・生徒の場合でも、「プログラム掲載用所属欄」に学校名を記載せず、所属チーム名等を記載する場合は、以下の対応は不要です。

(1) 教員の場合

【入力例】 「体協高等学校（教）」

※ ここで言う「教員」には、臨時教員や助手及び講師等を含みます。

(2) 職員の場合

【入力例】 「体協高等学校（職）」

※ ここで言う「職員」とは、学校に勤務する者のうち、上記（1）の教員には該当しない者を指します。

(3) 学生・生徒の場合

【入力例】 「体協高等学校」

※ 学生・生徒の場合は、学校名以外に追記する必要はありません。

※画面イメージ



The screenshot shows a registration form for an athlete. The 'Program Registration Affiliation' field is highlighted with a red border. The field contains the text '例) 株式会社JASA' (Example:株式会社JASA). The rest of the form includes fields for gender, birth date, age, and other registration details, with various examples provided in red text.

◆ 競技参加申込書 競技参加監督選手登録		
性別*	男	例) 男
生年月日*	年 月 日	例) 1980年6月5日
年齢*	歳 (2012年04月01日時点 年 歳)	
■所属		
所属区分*		例) イ. 勤務地
所属所在地	都道府県 市区町村 卒業校	例) 大阪府 例) 大阪市 例) 国体中学校卒業
例) 株式会社JASA		